

# 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年 9月14日

国立研究開発法人水産研究・教育機構  
国際水産資源研究所長 八吹 圭三

## 1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 鯨類生殖腺組織標本の作製業務 一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 平成31年 2月20日
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地価増徴を考慮し、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

## 2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「調査・研究」、「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。
- (5) 本業務を履行しうる知識、技術を有することを証明した者であること。
- (6) 仕様書を踏まえた実施体制を整備すると共に、第三者に委託すること無く業務責任者（査定結果の最終判定を行える者）を有していることを証明した者であること。

## 3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること）
- ① 直接交付  
静岡県静岡市清水区折戸5-7-1  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
国際水産資源研究所  
業務推進部業務管理課用度係  
電話 054-336-6027  
FAX 054-335-9642
- ② 宅配便着払いによる交付  
任意書式に「鯨類生殖腺組織標本の作製業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付  
任意書式に「鯨類生殖腺組織標本の作製業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

## 4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、平成30年9月25日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書

に記載)又はフアッククスにはて質疑を進行うこと。当日までの  
 質行)取りまとめ、回の答は一入札説明書受領者全員に對してよ  
 り入札と説明に當り、構のホムペーザ説明書に於て公表すこと。当日  
 人識別し、得る記述があるが、個人に及ぶ情報であつて特定の個  
 害するおそれのある記述が、個人に及ぶ情報であつて特定の個  
 又は該質疑を公表せず、質者の場合、回答するこのとが  
 。

5. 証明に関する事項

- (1) 証明書等
- (2) 提出場所
- (3) 提出期限

競争参加者は、上記2.(5)及び(6)を証明する証明書  
 等を提出しなければならない。  
 入札説明書による。

3. ①に同じ。  
 平成30年10月2日 12時

6. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所

平成30年10月10日 14時00分  
 静岡県静岡市清水区折戸5-7-1  
 国立研究開発法人水産研究・教育機構  
 国際水産資源研究所 会議室

- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所

平成30年10月9日 17時00分  
 3. ①に同じ。

7. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨。

- (2) 入札保証金及び契約保証金

免除。

- (3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書  
 及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

- (4) 契約書作成の要否

要。

- (5) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札  
 を行った入札者を落札者とする。

- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書  
 写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写し及び指名停止等に関する申立書を提出  
 すること。

- (7) 詳細は入札説明書による。

8. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先

次の①及び②に該当する契約先  
 ① 当機構において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相  
 当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等※注1として  
 再就職していること  
 ② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること  
 ※注2

なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発  
 法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。  
 ※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する  
 者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与  
 える者と認められる者を含む。

※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げ  
 られた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実  
 績による。

- (2) 公表する情報

上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約  
 締結日、契約先の名目、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

- ① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当  
 機構における最終職名
- ② 当機構との間の取引高
- ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれ  
 かに該当する旨
- ④ 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上  
 1者応札又は1者応募である場合はその旨

- ( 3 ) 当機構に提供していただく情報
- ① 契約締結日時時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
  - ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- ( 4 ) 公表日  
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については原則として93日以内）
- ( 5 ) その他  
当機構ホームページ（契約に関する情報）に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。  
なお、応札若しくは応募又は契約の締結をおもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

#### 9. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」（平成19年2月15日文部科学大臣決定）に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」（URL：[http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)）をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類（①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書）は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。  
なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出しただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

# 業 務 仕 様 書

1. 件 名 鯨類生殖腺組織標本の作製業務
2. 業務目的 本業務は、個体の性成熟状態を調べるために、ミンククジラ、ツチクジラ、マゴンドウ、タッパナガ、ハナゴンドウ、ハンドウイルカ、スジイルカ、マダライルカ、カマイルカ、カズハゴンドウのホルマリン浸漬生殖腺試料から光学顕微鏡観察用組織標本を作製することを目的とする。
3. 数 量 1, 3 3 5 検体（別紙組織一覧表参照）
4. 納品場所 神奈川県横浜市金沢区福浦 2 - 1 2 - 4  
国立研究開発法人水産研究・教育機構 国際水産資源研究所（横浜）
5. 業務期限 平成 3 1 年 2 月 2 0 日
6. 業務内容 当所から支給する鯨類生殖腺試料を以下の作業内容に従い、組織標本（切片スライド）を作製すること。なお、試料は各々最大 30ml のホルマリン水溶液を含む瓶毎に 1 検体が標本番号及び組織種類を示した耐水ラベルとともに封入されている。
  - 1) 常法により検体毎にパラフィン包埋を施し、ヘマトキシレン・エオジン二重染色標本を作製する。
  - 2) 組織切片の厚さは原則 5 ミクロンとする。
  - 3) 薄切の方向は子宮組織のみ子宮内膜と直交する方向とし、精巣・乳腺組織については方向を問わない。
  - 4) 全ての標本には、個体識別ができるように耐水ラベルを付して標本番号と組織種類を明記する。（別紙組織一覧表参照）
    - ・記載例【17 TI 001 SC-T】
  - 5) 作製した標本は、残余ブロック・空き瓶と共に当所あて送付する。なお、送付にかかる費用は請負者が負担し、送付後速やかにその旨を担当職員に連絡すること。
7. そ の 他 詳細については担当職員の指示に従うこと。  
作製した標本は担当職員が検査し、合格と認められた上で完了とする。

## 2018年 発注組織一覧(漁獲物調査)

組織	標本コード	鯨種	鯨種コード	検体数	
辜丸	T	スジイルカ	SC	189	
		ハナゴンドウ	GG	90	
		カズハゴンドウ	PE	53	
		ツチクジラ	BB	32	
		マゴンドウ	GMS	19	
		シフハイルカ	SB	1	
		カマイルカ	LO	2	
		ミンククジラ	BA	34	
		小計			420
		精巣上体	E	ミンククジラ	BA
ツチクジラ	BB			325	
タツバナガ	GMN			46	
マゴンドウ	GMS			141	
スジイルカ	SC			20	
ハナゴンドウ	GG			127	
ハンドウイルカ	TT			90	
マダライルカ	SA			35	
小計				819	
子宮	U			ツチクジラ	BB
		ハナゴンドウ	GG	10	
		マゴンドウ	GMS	3	
		カズハゴンドウ	PE	2	
		スジイルカ	SC	2	
		ミンククジラ	BA	32	
		小計			58
乳腺	M	ミンククジラ	BA	32	
		ツチクジラ	BB	6	
		小計			38
総計				1335	

プレパレート印字例

17TI 001  
SC-T



標本番号(I.D.)  
鯨種コード - 標本コード